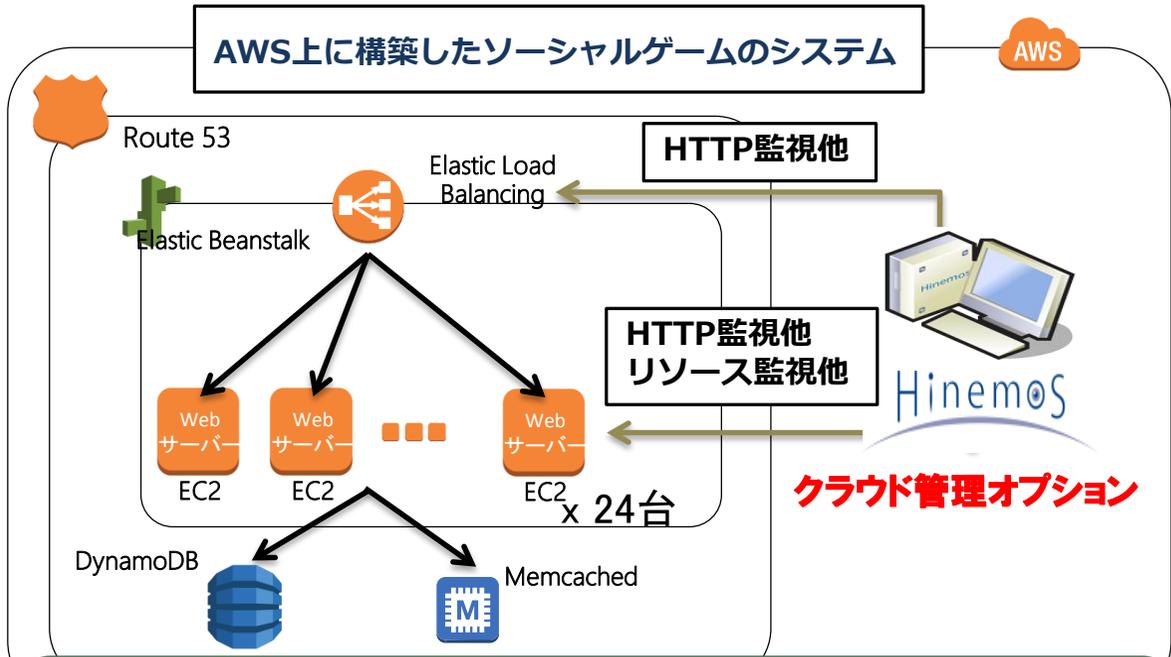


クラウド管理オプションをソーシャルゲームの人気タイトルで活用

～急拡大するシステムの「運用自動化」にHinemosを利用し、運用の問題を改善～



クラウド管理オプション導入前

継続的なサーバの増加に対し、監視設定等の運用が追いつかず異常検知の遅れが発生していた

運用の問題改善に、クラウド管理オプションを有効と判断、導入を試みる。



- Hinemos自身が環境変更を検知し、監視設定等を自動で反映
- 作業コストが削減され、更なる安定運用を実現

このタイトルは、某大手ゲームプラットフォームから公開しており、株式会社エクスジール様が開発を担当、アトミテックがシステムの運用を担当している。
当初の想定を超えた数万人のユーザー登録を獲得できたため、システムを継続的に、かつ急激に拡大させる必要性が生じた。

運用に対する導入後の効果

- 障害検知の時間が短縮され、収益低下に繋がる時間を短縮できるようになった
- 度重なるシステムの拡張にも自動で追随し、稼働中のシステムの状態を正確に把握が可能になった
- 今後の拡張計画において、運用のコストを削減し、安心してビジネスを展開できるようになった

- 使用製品
- Hinemos V4.1.2
 - クラウド管理オプションEnterprise
 - ノードマップオプション
 - Utilityオプション
 - プラットフォーム
 - AWS EC2 Amazon Linux